

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	40	一人ひとりの思いや暮らし方に対する希望を十分に理解した上でのかかわりが不十分である。	理念を理解し、一人ひとりに想いを込めた安心できる言葉かけをする。	施設内外の研修でより安心できる接遇について学び実践する。	3ヶ月
2	2	外出や地域のイベント、行事などへの参加等ふだんからの交流が不十分である。	地域との交流がもっと活発になるよう意識的に取り組む。	行事やイベントだけでなく、買物・散歩の外出を通してあいさつを交わすなど顔なじみの関係を築いてゆく。	6ヶ月
3	38	避難訓練を年2回行っているが、さまざまな場面を想定しての具体的な訓練が不足している。	緊急時の対応は全職員が理解し行動できる。	さまざまな場面を想定し、マニュアルの見直し、AEDの研修を含め、対応する力をつける。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。